

空気変わる嫌われ上司転勤す 乃り子

基弘〇 純一

4 雰囲気に飲まれつついつい判を押す 純一

アキラ せいじ 基弘 幸男

空氣が美味い笑顔嬉しいノーマスク アキラ

きよな〇 せいじ 乃り子

忘れずに脳の換気の週二回 ちさと

ミチ 広子 幸男〇

みえないが重い空気を耐えて生き 基弘

ひよこ〇 哲子 英二

爆音に空気震える避難民 ひよこ

せいじ〇 幸男 千楽

5 そこにいるだけで空気が和む人 乃り子

ひよこ 広子 郁子〇 健一

国民の空気も読めぬ茶番劇 アキラ

きよな せいじ 基弘 純一〇

6 ただならぬ空気におびえ泣く赤子 ひよこ

哲子〇 せいじ 基弘 英二〇

8 シヤネルヴィトン微妙な空気クラス会 英二

アキラ ひよこ ミチ 広子 郁子

14 秀 子が去った空気動かぬ家の中 千楽

きよな ひよこ ミチ〇 広子〇 哲子

アキラ〇 純一 郁子 幸男 乃り子〇

お題「歌」(連記) 谷口ひよこ選

方言まじる亡母の鼻歌忘れない 千楽

一時間独りカラオケ憂さ晴れる アキラ

花嫁の父にアメイジンググレース ちさと

父十八番のほろ酔い加減唸り節 きよな

街角ですつと流れていたつけね ミチ

親の歌聴かずに探す次の歌 健一

幼な子のぞうさんのうたほつとする せいじ

好きな歌聞いて今夜を締めくくる 基弘

独りきり夜更けの湯船なごり雪 英二

しみじみと背中を見せて歌う人 純一

鼻歌が出るのはいつか能登の春 乃り子

歌を詠む趣味の一字を戒名に 幸男

フォービートにエイトビートが修羅燃やす 正清

膝で聞いた哀しい軍歌胸を刺す 広子

抒情歌の日本語が持つ美しさ 郁子

秀 天使の声ホールに響き昇華する 哲子

軸 カラオケで私ひとりが昭和歌 ひよこ

弔吟 故澤山よう子さんのご逝去を悼み

ようさんの笑顔は永遠に忘れない 笹倉良一

燦めきの文才遺し旅立ちぬ 奥村義雄

温かいご指導を得てやつと今 野々村アキラ

感性とひかりにみちて星となる 橘 正清

ご主人にやつと会えると天の川 川崎ちさと

いそかわの前立ち話ただ一度 谷口ミチ

温かい眼差し浮かぶ句の多く 谷口ひよこ

よう子さんの句ところに響く今もなお 近藤郁子

素晴らしい句で溢れんばかり貴女の書 小妻健一

アカシアの花見ず逝きし春の末 前田幸男

素晴らしく記憶に残る句に感謝 八木哲子

よう子の日記屋根裏で息ひそめ 五十嵐千楽

教え乞う矢先笑顔を遺し去る 勝部乃り子

もつともつと教えて欲しい言葉から 森里せいじ

優しさと頑張る姿胸におき 山神きよな

ありがとう胸に感謝と悲しみと 山神彩愛

忘れませんお茶目で温いするどい句 原 広子

追いかけた背中すうつと雲の中 播本英二

弔吟 故首藤宏樹さんのご逝去を悼み

播磨の異才貫いたマイウエー 五十嵐千楽

同期の桜内緒などしゃべったね

共に学びし友消えるよに逝く無念 勝部乃り子

コーヒー片手に語り合うことないままに

品格ある句に込められた強い意志 八木哲子

胸を突く大らかな句に感服す

人間味溢れてました宏樹節 野々村アキラ

宏樹さん御投句お待ちしています 奥村義雄

ありし日の姿偲びて安らかに 山神きよな

後ろ髪残し静かにバトン置く

晩年も地域貢献意志かたい 森里せいじ

パトロールいつも笑顔をありがとう 原 広子

4 月句会 お題「空気」互選 数字は票数

3 つい吐いた小さなウソがウソを呼ぶ 哲 子

健一〇 幸男

赤字続き重い空気の会議室 基 弘

アキラ 郁子 純一

目に見えぬ空気地球を支配する 幸 男

ひよこ 広子 英二

お題「拒む」奥村義雄選

神ひとり信じ込み他を寄せ付けぬ 千楽  
 卒寿過ぎ断わる事が多くなる 幸男  
 もう沢山何とかしてよ詐欺メール 健一  
 拒まない質を見越してくる頼み アキラ  
 献血は拒まれました身体みて 乃り子  
 ゲルニカが黙って拒みつけてる 正清  
 ノーサンキュー外国人にはつきりと ひよこ  
 孫拒むゴーヤセロリにピーマンと 幸男  
 おおきにと目は笑わずに京女 英二  
 まだ馴れぬ息子のピアスアイシャドウ 健一  
 足腰が言うこと効かずお留守番 えいじ  
 通るかな世界遺産に九条を 千楽  
 子供にも受け入れられぬ自己がある 哲子  
 九条がりバーシブルを拒絶する 正清  
 秀 拒んでも老いは無言で寄ってくる 哲子  
 軸 来世また共にと言えば黙る妻 義雄

お題「がっかり」(共選) 伊藤基弘選

マネキンが着てたら素敵だったのに 広子  
 大相撲鬘負の力士総崩れ 健一  
 がっかりだ間違えていた桁一つ ひよこ  
 負けるが勝ち思い直してまず一步 きよな  
 政局の緩みにタガが外れゆく 哲子  
 怪我もなし鬘負の力士また休む 幸男  
 ひらめいた夜中の一句今いずこ 健一  
 がっかりを重ね重ねて生きている えいじ  
 白内障手術を終えて妻を観る 乃り子  
 世代別顔ぶれ同じTV消す ミチ  
 佳 衣替え着られない服多いこと ひよこ  
 佳 補正下着脱げば身体は元どおり アキラ  
 佳 垣間見たやさしい彼女別の顔 哲子  
 佳 古希傘寿何度がっかりしたことか 英二  
 秀 環境省聞く耳もたず会ひらく 純一  
 軸 裏金を貰う議員に入れた俺 基弘

お題「がっかり」(共選) 原 広子選

白内障手術を終えて妻を観る 乃り子  
 空振りは大谷だって毎日だ 千楽  
 裏金を貰う議員に入れた俺 基弘  
 ジャンボくじ外れてちよっとほっとする英二  
 政局の緩みにタガが外れゆく 哲子  
 綱取れず角番暮らし歳を取り 幸男

ひらめいた夜中の一句今いずこ 健一  
 怪我もなし鬘負の力士また休む 幸男  
 がっかりだ間違えていた桁一つ ひよこ  
 衣替え着られない服多いこと ひよこ  
 古希傘寿何度がっかりしたことか 英二  
 補正下着脱げば身体は元どおり アキラ  
 あの失意あつて私の今がある アキラ  
 負けるが勝ち思い直してまず一步 きよな  
 秀 がっかりを重ね重ねて生きている えいじ  
 軸 マネキンが着てたら素敵だったのに広子

課題吟 今月の秀句 おめでとうございます

4月互選 お題「空気」

子が去った空気動かぬ家の中 千楽

お題「歌」(連記) 谷口ひよこ選

天使の声ホールに響き昇華する 哲子

お題「拒む」奥村義雄選

拒んでも老いは無言で寄ってくる 哲子

お題「がっかり」(共選) 伊藤基弘選

環境省聞く耳もたず会ひらく 純一

お題「がっかり」(共選) 原 広子選

がっかりを重ね重ねて生きている えいじ

自由吟 野々村アキラ選

發明賞だ玉ネギのみじん切り 千楽

拒否権は平和な世界作るのか

生垣に窓辺に薔薇の咲く五月 郁子

ラ・カンパネラあの日の音色忘れない  
ジェノサイドに若者パワー飛び火する  
母の日のいちごタルトのティータイム

まだまだがあら大変に変わる日日 義雄  
寅さんを思い出させるジャパネット  
食卓にテレビのニュース暗すぎる  
安らかな最期でしたと言われたい

逆縁の母の涙は渴かない 広子  
運命の人はその都度変わるもの  
そわそわと待ち焦がれてる沙羅の花  
母の日に花とビールと紅届く

午前五時生きた目覚まし犬の声  
奈良公園鹿は英語と中国語  
USBひとつ自分史八十年  
花見する梅も桜も他人の庭

英二

谷の風鯉が泳ぐよもつと吹け  
連休を待ち焦がれてる列車旅  
一人留守番ここぞとばかり羽伸ばす  
何食べる一人飯こそ好きな物

きよな

朝上着昼水浴びの寒暖差  
著名人フェイクニュースに名を連ね  
温暖化壊れる地球体験中  
綱一人初日に負けて場所終わる

基弘

うす紅をひいておうなと青葉風  
コスプレを鏡に問うて雨を待つ  
せめてもと末期の水をふくませる  
天才と秀才が見る未知の空

ちさと

天国も地獄も嫌やここがいい  
帰宅して旅行プランにけちつける  
八十の声明日は我が身か意地になる  
うぐいすの声も聞かずに夏がくる

えいじ

苔の花先妣の墓所に走り梅雨  
戦場にアイリスが咲き虹が出る  
散りぎわにゴッホの耳と夏桜  
おちやらけに独活の大木床柱

正清

ドジャースの勝敗知らぬ日本人  
満面の笑みに透けてる下心  
採点はちよっぴり辛目嫁の家事  
健康のためのサプリが牙を剥き

健一

新緑の若葉が夢を語り合う  
詐欺被害額に驚くばかりです  
おいしいビール句は抜かれるしトラは勝つ  
初ガツオはたるイカなら冷の酒

アキラ

産地きく鰻に何の罪もない  
最後尾追い抜くチャンスうんとある  
レジで後悔空腹で来たあれやこれ  
迷彩色見ると何だか気が沈む

乃り子

勉強会 お題「野菜」互選 数字は票数  
2人みな優し明朗に無人販売 千楽  
ジュースーの中で旨さが倍になる きよな  
3無骨もの野菜づくり根詰める えいじ  
4茹でる手間あつての風味若竹煮 郁子  
5寒暖に耐えて味増す露地野菜 アキラ  
6お味です野菜も人も見た目より アキラ  
7乱高下野菜の値段株価なみ 純一  
秀 10.京野菜なぜか贅沢した気分 ひよこ

二人での静かな暮らし願う日々  
観光地ここは日本か周り見る  
衣替え夏の光に心浮く  
医者が言う老化ですとのド直球

哲子

勉強会 お題「野菜」佳句五句 奥村義雄選  
心込め作る野菜の味の良さ 基弘  
乱高下野菜の値段株価なみ 純一  
京野菜なぜか贅沢した気分 ひよこ  
ジュースーの中で旨さが倍になる きよな  
寒暖に耐えて味増す露地野菜 アキラ

広々と咲くネモフィラに海を見る  
可憐だなウツギ花咲き薄ピンク  
蓮の茎スピード速く顔を出す  
ドラマ見て広重ブルー苦労知る

ひよこ

勉強会 お題「野菜」佳句五句 奥村義雄選  
心込め作る野菜の味の良さ 基弘  
乱高下野菜の値段株価なみ 純一  
京野菜なぜか贅沢した気分 ひよこ  
ジュースーの中で旨さが倍になる きよな  
寒暖に耐えて味増す露地野菜 アキラ

寒暖差読めず外出震える日  
笑顔咲く手作りスープリのこ味  
雨感謝わが家の庭も花盛り  
めだか鉢水面に花が添える色

ミチ

勉強会 お題「野菜」佳句五句 奥村義雄選  
心込め作る野菜の味の良さ 基弘  
乱高下野菜の値段株価なみ 純一  
京野菜なぜか贅沢した気分 ひよこ  
ジュースーの中で旨さが倍になる きよな  
寒暖に耐えて味増す露地野菜 アキラ

今月の推薦十句 八木哲子選 全句の中から

抒情歌の日本語が持つ美しさ	郁子
膝で聞いた哀しい軍歌胸を刺す	広子
少しだけそんな気もする美人の湯	アキラ
ゲルニカが黙って拒みつづけてる	正清
おおきにと目は笑わずに京女	英二
白内障手術を終えて妻を観る	乃り子
逆縁の母の涙は渴かない	広子
うぐいすの声も聞かずに夏がくる	えいじ
初ガツオほたるイカなら冷の酒	アキラ
京野菜なぜか贅沢した気分	ひよこ

☆新聞巻頭句獲得 おめでとうございます

五月九日朝日新聞 田中新一選「抜け道」

法律を作った人がずるをする 英二

\*義雄、アキラ 3人同時入選

バイパスを脳にと医師は事も無げ 義雄

念願のトンネル町が近くなる アキラ

\*入選十一句中、鹿ノ台教室が三句です

◎今後の句会予定

六月 六月十七日(月) 十三時～ いきいきホール二階

七月 七月十五日(月) 十時～ 北集会所二階

八月 猛暑のため誌上句会にて実施

九月 九月十六日(月) 十時～ 北集会所二階

十月 十月二十一日(月) 十三時～ いきいき二階

六月三日(月) 十三時～ いきいきホール一階

よもやま話の会(コーヒーの雑談会)

\*ご希望の方は参加下さい

六月十三日(木) 十三時～ いきいきホール一階

勉強会(奥村義雄さん監修) お題「愉快」二句

アキラ迄前日迄に事前投句(会員の欠席投句歓迎)

\*ご希望の方は参加下さい

六月十七日(月) 十三時～ いきいきホール二階

六月事前投句句会 「便利」互選

「元気」(連記) きよな 「飲む」 幸男

「ようやく」(共選) 哲子 義雄 各二句

自由吟アキラ 四句 「推薦十句」えいじ

六月十五日(土) 十五時事前投句締め

アキラまでメール又は封書で投句

日頃思うことを、五七五で詠んでいます。

新入会員歓迎 新会員向け勉強会実施中

入会金不要 月会費百円

ウェブ会員(メールで投句だけされる会

員、入会費・月会費不要)も募集しています。

お問い合わせ

\*お電話ください 資料持参します

原 広子 79・0061

野々村アキラ

090・6961・1292